

## 第3回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 ワークショップ 概要書

ワークショップ名	ALSO（周産期救急シミュレーション）デモンストレーションコース																								
開催の目的	ALSO デモンストレーションコースを受講することで周産期救急に興味をもっていただく																								
対象	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">■ 診療所医師</div> <div style="text-align: center;">■ 病院勤務医</div> <div style="text-align: center;">■ 初期研修医</div> <div style="text-align: center;">■ 後期研修医</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="text-align: center;">■ 看護師</div> <div style="text-align: center;">■ 学生</div> </div>																								
定員	定員：24名 ※机の配置は全て島組（6人/1島）																								
講師名	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">司会・講師</td> <td style="width: 30%;">加藤 一朗</td> <td style="width: 55%;">（隠岐病院）</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>伊藤 雄二</td> <td>（西吾妻福祉病院）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>吉岡 哲也</td> <td>（恵寿総合病院家庭医療学センター）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>藤岡 洋介</td> <td>（菊川市総合病院 家庭医療センター）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>森村 美奈</td> <td>（大阪市立大学医学部 附属病院 女性診療科）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>内藤 喜樹</td> <td>（鹿児島市立病院 総合周産期母子医療センター）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>吉富 智幸</td> <td>（大分県立病院産婦人科）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中山 理</td> <td>（聖隷浜松病院産婦人科）</td> </tr> </table>	司会・講師	加藤 一朗	（隠岐病院）	講師	伊藤 雄二	（西吾妻福祉病院）		吉岡 哲也	（恵寿総合病院家庭医療学センター）		藤岡 洋介	（菊川市総合病院 家庭医療センター）		森村 美奈	（大阪市立大学医学部 附属病院 女性診療科）		内藤 喜樹	（鹿児島市立病院 総合周産期母子医療センター）		吉富 智幸	（大分県立病院産婦人科）		中山 理	（聖隷浜松病院産婦人科）
司会・講師	加藤 一朗	（隠岐病院）																							
講師	伊藤 雄二	（西吾妻福祉病院）																							
	吉岡 哲也	（恵寿総合病院家庭医療学センター）																							
	藤岡 洋介	（菊川市総合病院 家庭医療センター）																							
	森村 美奈	（大阪市立大学医学部 附属病院 女性診療科）																							
	内藤 喜樹	（鹿児島市立病院 総合周産期母子医療センター）																							
	吉富 智幸	（大分県立病院産婦人科）																							
	中山 理	（聖隷浜松病院産婦人科）																							
概要	<p>Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO) とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。</p> <p>1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP - 米国家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入している。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され10万人以上がALSOコースを受講し、国内においても1000人以上がすでに受講を終えている。</p> <p>コース形式は、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップであり、内容は難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血等である。</p> <p>今回はALSOコースの紹介とレクチャーの一部を行う予定である。</p>																								